

企業に未来基準の元気を!



2019年3月11日

株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント

代表取締役社長 鳥越 慎二

(東証第一部 コード 8769)

## 人事担当者・産保スタッフの“欲しい”情報を提供し、課題解決をサポート

### HR お役立ち情報サイト「アドバンテッジ JOURNAL」オープン

～250万人以上の支援実績を持つアドバンテッジが、顧客ニーズを反映した最新情報を公開～

株式会社アドバンテッジ リスク マネジメントは、このたび HR お役立ち情報サイト「アドバンテッジ JOURNAL」(<http://www.armg.jp/journal/>)をオープンいたしました。「個と組織のリスク対策と生産性向上を実現し、未来基準の元気を創る」ことをテーマに、経営層や人事担当者、産業保健スタッフが抱える課題解決のヒントを提供する媒体をめざします。

当社は「企業に未来基準の元気を！」をコーポレートメッセージに掲げ、メンタルヘルス対策や、「メンタルタフネス度(ストレス対処スキル)」、「エンゲージメント」の向上など、組織や個人の課題に応じたソリューションを提供しており、これまで250万人以上のお客様をサポートしてまいりました。また心理学や統計学に長けた研究者や、カウンセラー、組織コンサルタントなど多数の専門家を有しており、メンタル領域における知見を強みとしています。

昨今、「健康経営」や「働き方改革」など国を挙げた取り組みが推進され、人事担当者の対応すべき業務は多岐にわたっています。また、少子高齢化による若年層の労働人口減少が進み、若手社員の早期離職も企業を悩ませています。当社は、こうしたさまざまな課題に直面する経営層や人事担当者、産業保健スタッフと向き合うなかで情報提供の必要性を感じ、このたび「アドバンテッジ JOURNAL」を立ち上げました。

「アドバンテッジ JOURNAL」は、人事領域で関心が高いキーワードを取り上げ、法律の解説や学術的研究の紹介とともに、押さえるべきポイントやつまづきやすい課題を整理し、人事担当者や産業保健スタッフの“欲しい”情報を提供します。さらに、多様な業種の企業を受け持つ当社ならではの事例紹介やエビデンスに基づいた分析(ビッグデータ分析)、専門家によるコラムなど、当社の知見を集約した最新情報を発信します。情報提供にとどまらず、サポートを必要とする企業の個別相談にも対応し、課題解決を全面的にサポートします。



#### ■ 取り扱う主なテーマ

- ・「健康経営」
- ・「メンタルヘルス」
- ・「人材開発/組織開発」
- ・「エンゲージメント」
- ・「若手育成/離職防止」
- ・「産業保健」

「アドバンテッジ JOURNAL」TOP ページ イメージ

■株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:鳥越 慎二)

1995年、退職者の所得を補償する保険「GLTD(団体長期障害所得補償保険)」専業代理店として創業。

2002年より、日本で初めてストレスチェックを取り入れた予防のためのEAP(従業員支援プログラム)サービスの提供を開始。

現在はストレスチェック義務化に対応したメンタルサポートプログラム「アドバンテッジ タフネス」から、エンゲージメント向上やメンタルタフネス度向上を目的とした組織や個人の課題に応じたソリューションを提供。

そのほか、EQ(感情マネジメント力)とストレス耐性を見極める採用検査「アドバンテッジ インサイト」や各種研修など、生産性向上とリスク対策の両軸を捉えたソリューションメニューを展開。

2017年12月に東京証券取引所 市場第一部銘柄に指定。

---

**【お問い合わせ先】**

株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント

(取材・広報に関して)経営企画部:小林 幸子

(アドバンテッジ JOURNAL に関して) マーケティング部

<http://www.armg.jp>

TEL:03-5794-3890/pr-info@armg.jp

TEL:03-5794-3830/marketing@armg.jp